中杉の防災

ダレも失わない学校づくり

その時 アナタの生命を守るのは **アナタ自身**です。

1、自分の生命は自分で守る。

どうやって守る?

いつ? どんな時? 誰と一緒?

2、家族への連絡方法の確立。

お互いに発信する。探し続けない。集合する避難所は?

3、今、備えておくものは?

家に備えておくもの、カバンの中に備えておくもの 学校に備えておくもの

年 組 番 氏名

学校で大震災発災! その時あなたは?

緊急地震速報吹鳴 or **発災**

自分の身の安全を図る!

机の下などに身を隠します。

もぐれ・つかめ・見ていろ

発災後2分間で生命を失わないこと、負傷しないことが大切です。

揺れが収まったら

- 1、周囲の安全を確認する。 (ガラスは割れていないか?など)
- 2、負傷者がいないか確認する。



教室掲示の避難経路確認

ケガの程度を確認する。

動かせないほどの大ケガ

- ⇒保健室から災害救急用品BOXを 持ってきて手当てする。
- 一人で動けないケガ
 - ⇒教室内の簡易担架 or 担架 or 車椅子を 持ってきてグラウンドへ搬送する。

軽症 ⇒教卓に備え付けの救急バックを 使って手当てする。

保健室に連れて行かない! 保健の先生を呼びに行かない!

ケガ人なし ケガ人の手当て終了



教職員の指示に従って グラウンドに避難します。

- ※携帯電話・スマホを 持って移動しましょう。
- ※教室のフックにある 非常持出袋を持ち出します。

グラウンドで 大雨でない限りグラウンドに一度避難します。

クラス委員長は人数確認して本部に報告する。

教員の指示に従って各自家族に安否を伝える。

(安否を発信したら携帯電話やスマホの電源を切る)

学校外で大震災発災! その時あなたは?

どこにいてもまず身の安全を図る。自分の命を守ることが最優先です。

火を消しに行ったり、ドアを開けに行くのは揺れが収まってからにします。

|とにかく慌てて行動しない。| 地下にいても非常口に殺到すると危険です。

路上ではガラスが降ってくる可能性があります。頭を守りましょう。

揺れが収まったら

周囲の安全の確認⇒安全な場所へ移動

負傷者がいる場合は手当しましょう。

(救命講習で習ったとおり。止血処置の場合は感染症予防をすること。)

家族に安否を伝えましょう。家族の安否を確認しましょう。

安否確認の方法

災害用伝言ダイヤル「171」 (毎月1日15日に体験できるので

家族全員で体験しておきましょう。)

災害用伝言板(各携帯電話会社のサイトから) 同上

※伝言ダイヤルも伝言板も発信したあと、受信を試みましょう。

家族の安否が確認できない場合は時間をおいて確認します。

続けざまに何度も確認してもつながりません。電池の消耗を抑えましょう。

さくら連絡網を受信し、学校に安否を知らせましょう。

(安否を発信・確認したら電源を切ります。なるべくバッテリーを温存させます。)

登下校中だったら

公共交通機関内にいる場合は、運転手さんや車掌さんの指示に従います。

東京・神奈川にいる場合は最寄りの私立学校に避難しましょう。

【避難校ネットワーク】を利用し、中大杉並高校に連絡を取ってもらいましょう。

避難した学校の先生の指示に従いましょう。

さまざまな場所での被災を想定して避難方法を想像しておきましょう。

あなたのカバンの中に入れておいたほうがいいものは何ですか?

避難所としての中大杉並高校

学校施設の一部(中庭・被服室・第二体育館・柔道場)を荻窪病院の患者さんの 治療および待機場所として提供することになっています。

近隣住民の方には井荻中学校への避難をご案内いたします。

発災後教職員・生徒は校舎内あるいは近隣避難所に留まることになります。

生徒は許可なく下校できません。

下校が許可されるのは特別な事情で保護者が迎えに来た場合のみです。【迎えは不要です】

避難生活環境

男女に分かれて教室と体育館に起居します。

糧 食

非常持ち出し袋内の非常食・非常飲用水の他に3日分の非常食と飲用水を備蓄しています。 アレルギーフリーのα米も備蓄しています。

寝具

エアーマットと毛布と救急用保温断熱シートを全生徒分備蓄しています。

トイレ

非常持ち出し袋内の非常用トイレ処理剤の他にも処理剤を備蓄しています。

非常持ち出し袋 〈内容〉

- ① ペットボトル 500ml ②カロリーメイト 2 箱 ③災害用トイレ処理剤 2 回分
- ④三角巾
- ⑤絆創膏
- ⑥ ノンアルコールウェットティッシュ

- (7)ポリ手袋
- ⑧長期保存用ウェットタオル ⑨簡易ヘッドライト (含電池)
- **①マスク**

〈各自で入れておいた方がよいもの〉

- ⑪ビニール袋 10 枚程度
- ②コンタクトレンズ利用者・・・保存液・ケア用品や予備のレンズ
- ③女子・・・生理用品(一定数のナプキンは学校で備蓄しています)

〈その他、日常的にかばんの中に備えておくとよいもの〉

① 常備薬(3日分程度)

② 携帯電話・スマートフォンの予備バッテリー

② ホイッスル

- ④ 簡易ヘッドライトなどの灯り
- (5) 携帯トイレ(できれば5回分くらい)
- ⑥ 飲料水・食料 (チョコレートや飴など)

中杉校内トリアージ

災害発生時、保健室の機能を保持するために軽症者は保健室の 利用を遠慮してもらいます。 基本的には・・・

保健室に連れて行かない。

保健の先生を呼びに行かない。を原則とします。

1 学期に新入生全員に普通救命講習を受けてもらいます。

しっかり受講して、いざという時に備えましょう。

第1段階 非常用持出袋内のモノで手当する



第2段階 教卓脇の災害救急用品で手当する





第3段階 保健室にある 救急用持出ケースを 持ってきて手当する



災害時すぐにトイレは使えません



考えてみましょう

- Q1 水洗トイレを使用する前に何を確認しますか?
- Q2 上下水道が使用できない時はどのように対処しますか?

国交省 HP より

凝固剤

災害時トイレの使い方



①便座をビニール袋で 覆います。

養生テープで貼り付けて しまいましょう。

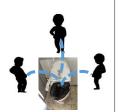


 ① ①の上に 黒いビニール袋を かぶせます。

ここに用をたします。



③トイレットペーパーも (生理用品も)入れて、 凝固剤を撒きます。



男子にお願い 凝固剤節約の ために男子小用は 3 名程度連れだっ てお願いします。

5 各自責任をもって集積所へ。





4中の空気を抜いて黒いビニール袋の口を縛ります。

防災の要は「生命を失わないこと」です。次にその生命を長らえることです。

具体的に想像し、想定し、災害に備えましょう。

例えばエレベーター



←自宅マンションのエレベーターに このステッカーは貼ってありますか?

このステッカーがないエレベータの場合(2009年9月以前設置) 災害時エレベーター内に閉じ込めらる可能性があります。



どんな人といつ、何時間 閉じ込められるかわかりません。 (首都直下型地震の想定では17000人がエレベーター内に 閉じ込められると想定されています。)

←この状態のあなたにとって
必要なものは何ですか?

- ロライト ロホイッスル 口携帯トイレ
- ロスマホ ロバッテリー ロ???
- ①お家にも携帯トイレ備蓄していますか?



国土交通省 「災害時のトイレどうする?」

- ②洪水はザードマップで自宅の浸水の可能性を確認しましょう。
- ③内水ハザードマップで内水氾濫の可能性を確認しましょう。

「マイタイムライン」を作っておきましょう。

東京都のマイタイムラインは 配布される予定です。

④ペットの災害対策考えていますか?

「災害、あなたとペットは大丈夫? <発災当日編>」 (環境省 YouTube)



⑤こんな言葉知っていますか?

正常性バイアス・同調性バイアス・通電火災・在宅避難・電波輻輳・クラッシュシンドローム

自分の生命は自分で守る

集中豪雨・土砂災害・落雷・竜巻・暴風・大雪 などの自然災害だけでなく、

感染症などの疾病、

そしてテロや武力攻撃などの人為的な災害まで さまざまな災害があります。

慌てずに行動できるように「学ぶ」ことが大切です。



「東京防災」より

平時の今、できることをしておく。 どんなことができるだろうか? 自分のチェックリストを作ってみよう。

家族との連絡方法は確立している?	体験してみたかな?
自宅の耐震診断は?	自宅の家具の転倒防止は済んだ?
通学路の危険個所はどこだろう?	通学路にある私立学校は確認した?
家庭の備蓄は誰の当番?	家族の避難場所はどこ?
カバンに水筒入ってる?	カバンに食べるものある?

担任の先生へ

オリテン合宿防災の時間ガイド

 封筒に入ったプリント2種類を配布し、 小冊子「中杉の防災」を作ってもらいましょう。

(正しく重ねて真ん中を折るだけです。) 担任用サンプル参照

- 2、表紙の下に名前を書かせましょう。
- ①「中杉の防災」を読みながら、生徒に中杉での防災についてお話ください。
 - 要点1、大災害発災時は学校に留まります。(帰しません)
 - 要点2、緊急時の連絡・安否確認はさくら連絡網で行われます。
 - 要点3、家族内での安否確認方法と集合場所を確認しておいてください。
 - 要点4、非常持ち出し袋の中身を確認しておきましょう。 個人で必要なものを加えておきましょう。(生理用品・コンタクト保存液など)
 - 要点4、登下校中に発災した場合私立学校に避難しましょう。(東京・神奈川の) 通学路途中にある私立学校を確認しておきましょう。